



# あたらしい本のご案内

## 3月

### 子ども・YA



<p><b>あおいむぎわらぼうし</b> Eツチ</p> <p>しげくんのあおいぼうしをひろったおれいに、ぴかぴかのじてんしゃにのせてもらうやくそくをしたこぎつね。でも、いくらまってもしげくんはこなくて…。 <small>(土田義晴絵 すずき出版)</small></p>	<p>いろんなでんしゃ はっしやしまーす Eオカ</p> <p>「ごじょうしゃください、はっしやしまーす」でんしゃがだいすきなおとこのこ。きょうはきいろいろでんしゃにのりました。つぎはどんなでんしゃかな？ <small>(岡本雄司作 アリス館)</small></p>
<p><b>知ってた？世界のスポーツ ルールと歴史</b> K780ヤ</p> <p>ラグビー、バスケットボール、陸上競技、水球…。60以上の世界のスポーツを取り上げ、簡単なルールと歴史、おもしろくて興味深いテーマ知識をイラストとともに紹介する。<small>(徳間書店)</small></p>	<p><b>さくらはおよぐ？</b> K913マ</p> <p>ある日、教室で飼っている金魚の「さくら」の長い尾が小さくなっていった。泳げなくなったさくらを心配したひろきは、ペットショップへ相談に行くが…。 <small>(丸田かね子作 銀の鈴社)</small></p>
<p><b>しくじりから学ぶ13歳からのスマホルール</b> 694.6シ</p> <p>ネットの落とし穴、もうけ話、フェイクニュース…。実際に起きたスマートフォンやインターネットの事件・炎上をもとに、スマホルールをわかりやすく解説する。 <small>(島袋コウ著 旬報社)</small></p>	<p><b>グレーテルの白い小鳥</b> K913サ</p> <p>市立図書館の〈児童読書相談コーナー〉でアルバイトをしているわたしは、なぜか相談者から不思議な話を聞かされる。ある日、初老の男性がやってきて…。 <small>(斉藤洋作 偕成社)</small></p>

### 一般



<p><b>小説</b> <b>かんばん娘</b> 居酒屋ともえ繁盛期 Fシガ</p> <p>父親が行方知れずになり、神田花房町の居酒屋「ともえ」で働くことになった14歳のなずな。女将や板前の役に立ちたいなずなだが、お客のことに首を突っ込んでしまい…。 <small>(志川節子著 角川書店)</small></p>	<p><b>小説</b> <b>マイディアポリスマン</b> Fシヨ</p> <p>交番勤務の巡(めぐる)は、女子高生・あおいが去った後、交番前のベンチにさっきまで無かったはずの財布を見つける。誰が、なぜ、どうやって？ 持ち主を捜し始めた巡は、意外な事実を知る。 <small>(小路幸也著 祥伝社)</small></p>
<p><b>小説</b> <b>キボウのミライ</b> Fフク</p> <p>「S&amp;S IT探偵事務所」を切り盛りする「しのぶ」と「スモモ」。訳あって防衛省と警視庁を追い出されたふたりは、手段を選ばない敏腕ハッカー。そんな彼女等に集まるのは厄介な事件ばかりで…。 <small>(福田和代著 祥伝社)</small></p>	<p><b>小説</b> <b>時代</b> Fホン</p> <p>スポーツ紙の記者・笠間は販売部へ移動となり、そこで会社の根幹を揺るがす事件を解決した矢先、悲劇に襲われる。そんな父との関係に悩む長男と次男の人生もまた、岐路に立たされ…。 <small>(本城雅人著 講談社)</small></p>

書名	著者名	ジャンル	ラベル
あなたのスマホがとにかく危ない	佐々木 成三	情報	368.6サ
いちばんおいしい野菜の食べ方	飛田 和緒	料理	596.3ヒ
東京のレトロ美術館	と に ~	美術	706.9ト
マヌケのすすめ	萩本 欽一	エッセイ	779.9ハ

◆◆◆貸出し中の場合は予約ができます◆◆◆